

金剛山の花々を見て歩く

途上人 KITANO 26期 梅谷 武

9月17日、金剛山を秋の植物観察をしながら散歩しようと言う事で河内長野のバス停に8時半集合し、山田先生、小池、桑名、猪之良、兼田、大亀、梅谷の7人で8時57分発のバスで金剛山をめざした。バスの中から、所々に咲き始めた彼岸花や黄金にかがやく稲穂が見られた。バスはロープウェイ前に9時35分に着き、各自準備体操をして出発をした。さっそく、メイゲツソウ、ヒヨドリバナ、ヤマウド、ツリフネソウ、アケボノソウ等、次々と花々を観て久留野峠には11時8分に着いた。ここで二度目の休憩に10分を取り、昼食場所の千早園地には12時10分に着き、さっそくビールで乾杯をする。サンドイッチ、味噌漬けコンニャクその他テーブルの上一杯にして、13時30分迄食事をした。その後も花々を求めて散歩。トリカブトは一つだけ花が咲いていた。馬の背を3時6分に下り始め、分岐の所に水場があり冷えきった水で顔を洗い、口に含んで気持ち良かった。バス停には4時18分に着き44分発で河内長野の玉将には5時半に着き、さっそく大ジョッキーで乾杯。ギョウザ、小海老の天ぷら他、いっぱい食べ、今後の予定などを相談して、7時過ぎに解散をしてそれぞれ家路をいそいだ。



以下は金剛山で見た花の名前です。

メイゲツソウ、イタドリ、ツリフネソウ、ヤマウド、ゴヨウアケビ、ヒヨドリバナ、アカソ、マタタビ、アケボノソウ、ヤハズアジサイ、ノササゲ、ツルニンジン、ミヤマタニソバ、ヤマホトトギス、フユノハナワラビ、コメナモミ、イヌショウマ、フタバアオイ、ヒナノウスツボ、ママコノシリヌグイ、アキノウナギツカミ、キンミズヒキ、キカラスウリ、テイショウソウ、ミカエリソウ、カワチブシ、ナンバンキセル、フシグロセンノウ、カリガネソウ、フシグロ、イヌトウバナ、アキノタムラソウ、センブリ、ハダカホウズキ、シュウカイドウ、シュウブンソウ、アキギリ、モミジハグマ、ヤブマメ、ジャコウソウ、オトコエシ、レイジンソウ
これらの花が咲いています。また何かで検索して観てください。

